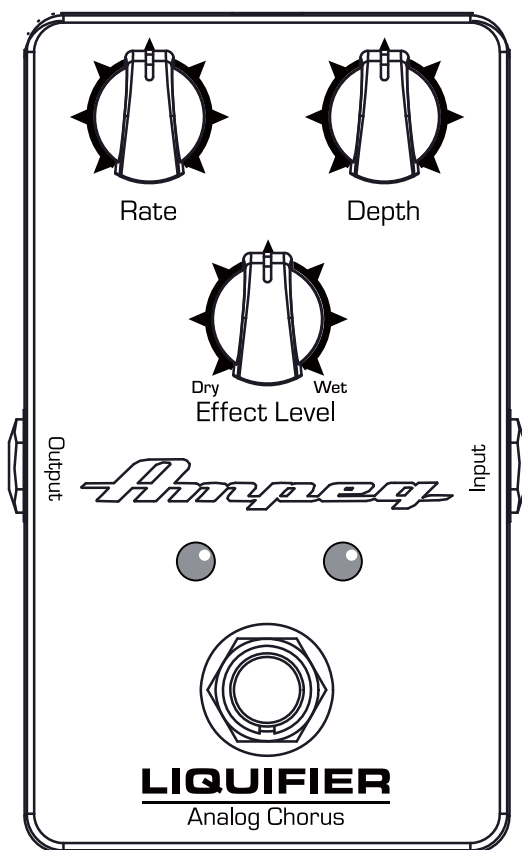


Ampeg

LIQUIFIER

Analog Chorus



取扱説明書

コーラス・エフェクトは、オリジナル信号をコピーし、それをわずかに遅延させたものとオリジナル信号を組み合わせて作られます。様々なパラメーターを調整することで、幅広いエフェクトを作り出すことが可能です。

歌手のコーラスのように、複数のわずかに異なる信号の組み合わせは、オリジナル信号単体と比べて、音が広がっているように感じるピッチとリズムの揺らぎを作りあげます。

うまく使えば、コーラスはベースラインにとってもメロディックな存在感を加えることができます。

コーラスはまた、音に厚みをつけたり音を浮き上がらせたりすることで、おだやかで幻想的なエフェクトを作ることでもできます。

さらに、あらゆる種類の特殊なエフェクトにも利用できます。

しかし、LIQUIFIERには、この製品を他のコーラスペダルとは異なるものとしてのユニークな特徴があります。

普通のコーラスペダルがオリジナル信号をコピーして遅延させた信号を1つしか用意しないのに対して、LIQUIFIERは2つコピーした信号を用意します。そして、その片方の信号の極性を鏡のように反転させています。

次に、2つの信号の三角波が合わさってコピーした信号のピッチを揺らします。

これらの三角波はリンクしていて、片方のピッチが上がれば、もう片方のピッチが同じ分だけ下がります。

ピッチがお互いにクロスすると、いくつかの高域がコムフィルタ効果によって互いに干渉しあいます。

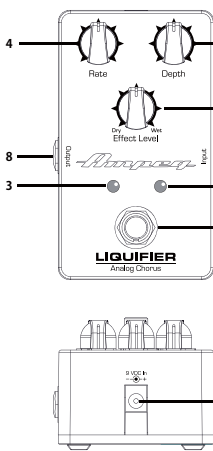
2つのコピーがピッチ・シフト内で完全に一致すると、それらはすばやく消えます。

これは、スルーゼロ・フランジングとして知られ、本物のアナログエフェクトペダルの中では珍しいものなのです。

3つの信号(ドライ、ディレイ、極性が反転したディレイ)は、エフェクト・レベル・ノブでブレンドすることが可能です。

その結果、信号が3次的に渦巻くようになります。

トップパネル/リアパネルの名称と機能



- 1. INPUT (インプット) 端子**
楽器からの出力信号 (アクティブ / パッシブの両タイプに対応) を接続する 1/4" 端子です。接続には、シールドされた楽器用ケーブルをご使用ください。
注意: 9V 電池の消費や電池切れを防ぐため、ご使用にならないときは、この端子からケーブルを抜いてください。
- 2. フットスイッチ**
エフェクトのオン / オフを切り替えるスイッチです。本製品はトゥルーバイパス方式を採用しています。
- 3. オン / オフ LED**
ペダルがオンのときに、この LED が点灯します。
- 4. RATE (レイト) コントロール**
LFO のスピードを最小 (左回しに回しきった状態) から最大 (右回しに回しきった状態) まで調整することができます。

- 5. DEPTH (デプス) コントロール**
音の揺れの大きさを最小 (左回しに回しきった状態) から最大 (右回しに回しきった状態) まで調整することができます。
- 6. EFFECT LEVEL (エフェクト・レベル) コントロール**
全体のエフェクトレベルをドライ (エフェクトがかかっている、左回しに回しきった状態) からウェット (100% エフェクトがかかっている、右回しに回しきった状態) まで調整することができます。

- (例)
- 9 時方向 : オリジナル信号にかすかに音の揺れが加わった状態になります。
 - 12 時方向 : 3 つの信号が見事にまじりあい、サイケデリックな渦を作り出します。
 - 5 時方向 (右回しに回しきった状態) : ピュアなスルーゼロ・フランジングになります。

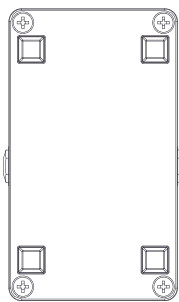
- 7. RATE INDICATION (レイト・インジケーション) LED**
レイトのかかり具合に応じて、この LED が点灯します。
- 8. OUTPUT (アウトプット) 端子**
アンプのインプットや他のエフェクトのインプットに接続する 1/4" 端子です。接続には、シールドされた楽器用ケーブルをご使用ください。
- 9. POWER (パワー) 端子**
市販のパワーサプライを接続する端子です。
注意: 推奨するパワーサプライの仕様は、9VDC 56mA 以上で、極性はセンター・マイナスです。

ボトムパネルの名称と機能

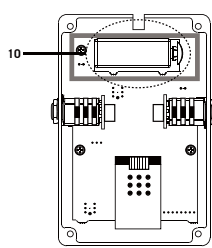
ボトムパネルの開け方
ペダル底面の内部に 9V 電池が収納されています。

ボトムパネルの開け方は簡単です。まずペダルのトップパネルを下にして、クロスなど柔らかく乾いた布の上にそっと置きます。

次に、4カ所のネジを左側に回して取り外します。取り外したネジは、パネルを閉じるときのために、安全な場所に保管しておいてください。



- 10. 9V 電池**
パワーサプライの代わりに 9V 電池で駆動することも可能です。9V 電池は回路基板の縁にある電池ボックスに収まります。
注意: 9V 電池の消費や電池切れを防ぐため、ご使用にならないときは、この端子からケーブルを抜いてください。



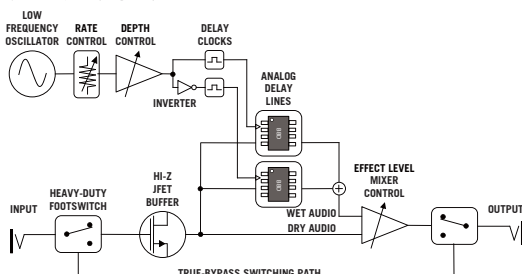
注意: ボトムパネルを閉じるときは、長方形のウェルタンが電池側に来るように天地を合わせ、ネジを右側に回してボトムパネルを固定してください。

仕様

Signal-to-Noise Ratio	82 dB (Effect Level 100% wet) 94 dB (Effect Level 100% dry)
Maximum Gain	+0 dB (Unity)
Maximum Input Level	1.1 Vrms (3.0 V peak-peak) before clipping (1.00% distortion), 100 Hz input
Frequency Response	100 Hz – 5 kHz, ±3.0 dB (100% Wet) (Input Level 1.00 V peak-peak) 20 Hz – 20 kHz, ±0.5 dB (100% Dry)
Impedances	1 MΩ (INPUT) 200 Ω (OUTPUT)
Power Requirements	Internal: 9 V Battery External: 9 VDC, ≥60mA
Maximum Current Draw	56 mA at 9VDC
Size (H × W × D)	56 mm × 66 mm × 114 mm
Weight	約 300 g

本製品は、腐食防止済みの亜鉛ダイキャスト製の筐体を採用しています。このため、清掃時には、必ず乾くまでの出ないクロスなど乾いた布を使ってください。本機にスプレー式のクリーナーを吹き付けることは絶対におやめください。また、表面を傷付ける恐れがあるので、研磨剤入りのクリーナーは使用しないでください。仕様および情報は、改良のため予告なく変更することがあります。Ampeg は、米国及び他の国々で登録された、Yamaha Guitar Group, Inc. の登録商標です。

ブロック・ダイアグラム



Ampeg[®]

ampeg.jp